

**KASAI データバンク** 人口 / 48,118 (-68) 世帯数 / 16,961 (-10)  
 H22.8.31 現在 (前月比) 男 / 23,424 (-41) 女 / 24,694 (-27)  
 8月の出生数 / 24人 死亡数 / 36人



## 加西市役所で初めて学生インターンシップを実施

地方行政の実務を学び、市政への理解を深めてもらうため、大学生らを対象にしたインターンシップを8月から9月にかけて実施しました。大学・大学院生7名が、経営戦略室やふるさと営業課など5部署に配属され、1～2週間程度、まちづくりや地域振興などについて学びました。

研修生には終了後、レポートを提出してもらい、若者の行政に対する率直な想いを業務改善や政策立案の参考にします。

◀右からふるさと営業課に配属された光武雄一郎さん(京都大大学院)と杉原慶則さん(姫路独協大)。地域のNPOで活躍する方々に観光政策についてインタビューしました。「想像と違って、現場に向くことが多く、市民と直接対話することがとても新鮮です」と光武さん

## 関西大会で優勝。市内中学生が活躍

藤原達也君(北条中3年)と浦坂拳也君(泉中3年)が所属する中学生硬式野球チーム「兵庫三木トルシニア」は、5月から7月にかけて開催された、(財)全日本リトル野球協会リトルシニア関西連盟主催の「ミズノ・ヤマダ電機杯第39回日本選手権関西大会」に出場し、参加102チームの頂点に立ちました。二人は優勝に大きく貢献。藤原君は最優秀選手賞を受賞しました。

8月12日には「第4回全日本中学野球選手権大会ジャイアンツカップ」へ出場、残念ながら1回戦で敗退しました。



▲8月9日、教育長から激励を受ける藤原くん(左)と浦坂くん



▲新調した太鼓で練習に励む「宇仁の里ふるさと太鼓」の皆さん

## 太鼓一式を新調「宇仁の里ふるさと太鼓」

地域に伝わる伝統の音を次世代に受け継ごうと平成19年に結成された演奏グループ「宇仁の里ふるさと太鼓」は、子供と大人が一緒になって太鼓の練習に励み、地域のイベント等で演奏してきました。練習・演奏時には毎回、宇仁郷の各町の太鼓を借りていましたが、この度、宇仁郷まちづくり協議会が宝くじ助成(※)を受け、太鼓一式を新しく購入しました。今後、この活動がこれまで以上に地域をつなぐ大切なものとして次世代へ継承されていくことが期待されます。

※(財)自治総合センターが、宝くじの普及・広報事業の一環として、コミュニティ活動に必要な施設・備品の整備費用を助成しています。

## 兵庫県自治賞・兵庫県こうのとり賞の受賞

8月21日に健康福祉会館で開催された「北播磨地域子育て応援ネット交流大会」において、より良い地域づくりに貢献されたとして、次の皆さんが県から表彰されました。

- |            |       |       |       |        |
|------------|-------|-------|-------|--------|
| ■兵庫県自治賞    | 谷勝公代  |       |       |        |
| ■兵庫県こうのとり賞 | 大西さなみ | 後藤千代美 | 小西富美代 | 繁田美佐保  |
|            | 長尾八重子 | 藤川順子  | 山下みゆき | 山田雅子   |
|            | 山本恵美子 | 横田文代  |       | (五十音順) |



▲兵庫県自治賞を受賞する谷勝さん

## 時代劇公演が大人気。ふるさと芸能大会

加西市と加西市老人クラブ連合会は8月25日から9月3日まで、健康福祉会館で高齢者の交流と健康増進を図るため「敬老月間ふるさと芸能大会」を開催しました。

期間中はお年寄りら約3,500人が参加し、健康体操をしたり、市芸協メンバーらの発表を觀賞。また、香美町の住民でつくる劇団「新屋一座」の時代劇公演もあり、笑いあり涙ありの人情劇に楽しい一日を過ごされました。



▲大好評だった新屋一座の時代劇「上州しぐれ」

## 献血にご協力を

加西市赤十字奉仕団は8月9日、市役所1階の正面玄関付近で献血奉仕活動を行いました。

希望者がスムーズに献血できるように、事前説明や献血場所までの案内を行うもので、77人の献血者のお手伝いをしました。加西市赤十字奉仕団は、市立加西病院や社会福祉施設でボランティア活動をするほか、障害者や子育て支援をするなど、地域における社会福祉の増進に積極的に取り組んでいます。

※本誌17頁に市内献血のご案内を掲載しています。



▲献血を呼びかける奉仕団のメンバー

## 目指せ五輪。子ども向け社交ダンスレッスン

社交ダンスの魅力を感じてもらおうと、北条町横尾の「サカイダンスアカデミー(酒井圭子代表)」が子ども向け無料教室を開講、初めてのレッスンが9月4日に開かれ、5～13歳の男女10名が、基本ステップに挑みました。

この無料教室は、五輪種目への採用も期待されている社交ダンスのすそ野を広めるため、日本ボールルームダンス連盟が展開する事業の一環で、同アカデミーが委託されたもの。県内では西宮市の教室に続いて2つ目です。



▲講師の岡治義彦さん(左)と酒井圭子さんの指導でリズムに合わせて基本ステップを踏む受講生



▲浴衣姿でろうそくに火を灯す参拝者

## 幽玄の世界。五百羅漢の千灯会

400数体の石仏が並ぶ羅漢寺(北条町)で8月8日、先祖供養として約1,000本ものろうそくを灯す「千灯会」(百羅漢保存委員会主催)が開かれ、親子連れや浴衣姿の子供たちが参拝しました。

境内では、コーラスグループの合唱やオカリナ、お琴の演奏が行われたほか、カキ氷や綿菓子もふるまうなどして、参拝客をもてなしました。

## 出来栄を競う、ぶどう品評会

加西市ぶどう部会主催による「加西市ぶどう品評会」が9月4日、アスティアかさいセンタープラザで開催されました。加西ゴールデンベリーAやピオーネなど4品種35点が出品。各賞の入賞者は次の皆さんです。

- |                  |       |
|------------------|-------|
| ■加西市長賞(最優秀賞)     | 松陰悦子  |
| ■加西農業改良普及センター所長賞 | 神戸孝樹  |
| ■兵庫みらい農業協同組合長賞   | 神戸保   |
| ■兵庫県果樹研究会長賞      | 石坂佐代子 |
| ■加西市ぶどう部会長賞      | 菅野 収  |



各農家が自信作を出品。房の色づきや形を審査▶